

令和元年度北海道町内会連合会表彰 今村裕さんに功労者表彰



このたび、今村裕さんの永年にわたる自治会長として尽力された功績が認められ、北海道町内会連合会より功労者表彰が贈られました。
今村さんは、平成21年から現在まで、10年間にわたり仲之町自治会の会長として、思いやりの心と地域コミュニティの形成に積極的に取り組み、住民福祉の向上と住民自治の振興発展に貢献されました。

アレンジレシピや塩分のお話など 発達に合わせ 子どもの栄養を考える



6月4日、保健センターで『離乳食教室』が開かれました。この事業は、2〜6カ月頃の乳児に与える離乳食について、町の管理栄養士が解説し、赤ちゃんの発達に合わせた離乳食が進められるようサポートするものです。
参加者から、「離乳食作りをきっかけに家族の食事も薄味にしていきたいと思った」などと感想をいただきました。

元日本代表バレーボール選手 成田郁久美さんによる熱血指導



6月8日、町バレーボール協会主催による『成田郁久美バレーボール教室』が開かれ、少年団員12名、新冠中学校バレーボール部員21名の計33名が参加しました。
成田さんは、「ボールの動きや相手を何をしようとしているか予測することが大事」などと助言し、一人ひとり丁寧に指導し、参加者は真剣に練習に励み汗を流しました。

『生きることは食べる』 森崎 博之氏講演会



6月21日、『プラス・ワン・セミナー』が開かれ、「TEA M NACS」の森崎博之さんが講演を行いました。
講演では、森崎さんの出演する映画や食育に関する番組をユニークなトークで紹介し、会場を盛り上げました。
また、食育をテーマとした講話では「人はモノの命をいただいて生きている。食べれることに感謝しよう。」などと話されました。

白熱した紅白対決 練習の成果を存分に発揮



6月8日に朝日小学校、17日には新冠小学校で運動会が開催されました。両校の運動会は、応援合戦から始まり、短距離走やよさこいソーラン、大玉ころがしや全員リレーなどが行われ、子どもたちは、家族の大歓声に包まれながら、練習してきた成果を発揮し、各種目に全力で挑みました。
朝日小学校では新元号となったことを記念して、児童・保護者・地域の方々で令和の文字を描きました。



ま ち の 話 題

あ れ こ れ

新冠中学校 総合初V 日高中体連陸上大会



6月13日、静内第三中学校で『第66回日高地区中学校体育大会陸上競技会』が開かれました。
日高管内7町の15校から総勢376名が参加し、新冠中学校からは30名が各種競技に挑みました。

この日は、朝から曇り空で肌寒い一日となりましたが、学校別男子が準優勝、女子が優勝し、学校別団体では、開校以来、初となる総合優勝を成し遂げました。
また、最優秀選手には110メートルハードルと走り幅跳びで優勝した3年生の青木大輝君が選ばれました。

北海道No1の生産量を誇る ピーマン選果場オープン



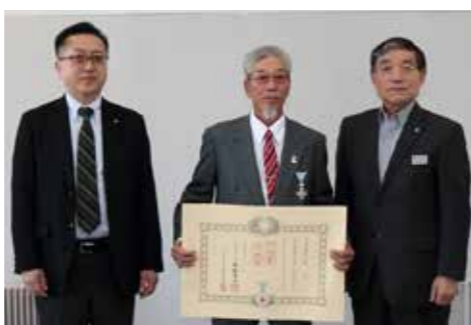
北海道で生産されるピーマンの半分以上を占める「にかっぱピーマン」の共同選果場が、6月5日、JAにかっぱの選果施設で開始されました。
昨年は、天候不順の影響により生産量が微減となりましたが、良質な品質を確保することで、販売額は初めて8億円を突破し、過去最高となりました。

今後10年を見据え計画策定 『豊かな新冠町を造る計画委員会』



6月5日、レ・コード館研修室で『豊かな新冠町を造る計画委員会』が開かれました。これは、「第5次新冠町総合計画」が今年度までの計画であるため、令和2年度を初年度とする「第6次新冠町総合計画」の策定を進めるものです。
委員は町内の産業団体や各種協議会の代表者などで構成され、今後は、各専門部会に分かれ、計画策定に取り組むこととなります。

字節婦町 林 健一さん 瑞宝双光章を受章



このたび、字節婦町の林健一さんが瑞宝双光章を受章し、6月25日、役場会議室で、日高振興局柏木局長より勲記と勲章が伝達されました。
林さんは、昭和36年12月に新冠町消防団に入団され、平成19年からは団長を11年間歴任されるなど、56年間の永きにわたり、地域住民の生命や財産を守る消防活動に尽力されました。

免許自主返納の出張窓口開設 3名の方が自主返納手続き完了



6月25日、役場1階打合せコーナーで『免許自主返納の出張窓口』が開設されました。これは、静内警察署が署まで手続きに訪れることが難しい方に対し、免許の返納を促進するため開設されました。
自主返納をした3名には、この日限定で静内警察署より、自動車の運転を卒業したことを証する「運転卒業証書」が手渡されました。